募集最盛期始まる

山梨地方協力本部は、第１回一般曹候補生試験（１次）及び第２回自衛官候補生試験を実施しました。今回は２種目合わせて２００名近い方が受験したため、会場を２か所使用して行いました。試験会場では、新型コロナウィルス感染拡大防止のため、ビニールシート及び消毒薬の設置、人と人との間隔の十分な確保、「３つの密」を避ける処置をして試験を実施しました。

１　第１回一般曹候補生試験（１次）

第１回一般曹候補生の１次試験は、７月11日（土）午前中に山梨大学及び甲府駅北すぐの甲府合同庁舎において実施されました。受験生の皆さんは真剣な面持ちで試験に臨んでいました。

２　第２回自衛官候補生試験

第２回自衛官候補生試験は、第１回一般曹候補生の１次試験に引き続き、午後から同じ会場で適性検査及び筆記試験が実施されました。口述試験及び身体検査は７月23日（木）及び24日（金）に甲府合同庁舎及び北富士駐屯地において実施されました。口述試験では、「災害派遣の報道を見て入隊を希望した」「自衛隊のイベントに参加して興味を持った」など受験の動機を熱心にアピールしていました。

自衛官候補生採用試験は、８月以降も予定しており、現在受付中です。自衛隊に興味のある方は、お気軽にお問い合わせください。

山梨大学

学校説明会本格化

１　大原スポーツ公務員専門学校

甲府募集案内所（甲東地区）は、６月30日（火）大原スポーツ公務員専門学校において学校説明会を実施しました。

当日は、同校の学生の方々（計81名）に対して説明を実施しました。説明会は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、１回の参加者を20名前後とし、４コ教室に区分して、順次実施しました。参加した学生の方々からは質問が続き、広報官の説明にも一層の熱が入りました。

２　高校での説明会

高校生に対する募集開始に伴い県内の各高校において説明会を実施しました。今月は、大月地域事務所及び甲府募集案内所（甲東地区）が左記の内容で学校説明会を実施しました。

・６日（月）富士北陵高校（計11名）大月所
・８日（水）甲府工業高校（計６名）甲府所
・８日（水）富士学苑高校（計３名）大月所
・15日（水）第一学院高校（計14名）甲府所
・16日（木）山梨高校（計15名）甲府所
・17日（金）甲斐清和高校（計８名）甲府所
・27日（月）笛吹高校（計19名）甲府所

各学校では、公安系への就職を考える生徒の方が参加されました。このうち第一学院高校は学校として初めての説明会実施となりました。参加した生徒の皆さんは、リラックスした雰囲気ながらも広報官の説明に真剣に耳を傾けていました。

説明会に参加いただいた皆さんが自衛隊への理解をより一層深めてくだされば幸いです。説明会で聞き足りないことがあれば、是非地本本部又は各事務所にお問い合わせください。

大原スポーツ公務員専門学校

第一学院高校

高校生募集開始に伴う市街地広報

７月１日（水）の高校三年生に対する募集開始に伴い、山梨地方協力本部及び各事務所は、７月７日（火）に県内の主要な駅において市街地広報を実施しました。

当日は、高校生の利用が多い18の駅で広報物（ポケットティッシュ及びチラシ）の配布を行いました。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、隊員はマスクを着用し、各人の間隔を十分に確保した上で配布を行いました。

甲府駅南口

本市街地広報には、各協力団体の多くの方々にもご参加いただきました。早朝からしかも雨の中、ご協力いただきありがとうございました。

チラシを受け取っていただき、自衛隊に興味を持たれた方は、是非、地本又は各事務所にお問い合わせください。さらに詳しくご説明します。

富士山駅

予備自衛官五日間訓練

自衛隊山梨地方協力本部（本部長・前野直樹一等陸佐）は７月10日（金）から７月14日（火）までの間、第一特科隊本部管理中隊（北富士駐屯地）が担任・実施した令和二年度第一回予備自衛官五日間訓練に、予備自衛官40名を招集しました。

訓練初日は、長引く梅雨前線の影響であいにくの天気となりましたが、出頭した予備自衛官は健康診断を受けた後、訓練開始式に臨み、本部管理中隊長に対して訓練開始申告を実施しました。申告終了後は第一特科隊長の精神教育を受け、２日目に実施される射撃訓練に備え、射撃予習を行いました。２日目の射撃は、途中から雨の中での射撃となりましたが前日の射撃予習の成果を見せ、全員見事に合格しました。

訓練３日目、久しぶりに太陽が顔をのぞかせる中、山梨地方協力本部長から、年齢上限まで、任期を全うした予備自衛官に対し顕彰状の授与及び、永年勤続者に対する永年勤続表彰が行われました。

また、隊友会長からは勤続記念き章が手渡されました。今回の訓練が最後となる受賞者は「長年お世話になりました。訓練の参加は今日で終わりですが、11月の任期満了日までは予備自衛官として自覚を持って行動します。」と晴れやかな顔で話していました。

一方、今回、訓練に初めて参加した予備自衛官からは、訓練後、「初めての訓練は、とても充実して勉強になることがいっぱいありました。特に救急法は役に立つと思いました。訓練に参加することにより、交友関係も広がり、視野が広くなると思いました。来年も訓練に参加します。」と早くも来年の訓練参加に意欲を示していました。

山梨地本は、今後も予備自衛官及び招集訓練部隊との綿密な連絡・調整を行い、安心して訓練に参加出来るよう出頭環境の醸成に努め、「いざ」という時に備えて行きます。

永年勤続表彰

射撃予習

【発行】
自衛隊山梨地方協力本部
募集課広報班
山梨県甲府市丸の内1-1-18
甲府合同庁舎
055-253-1591

山梨地本 Twitter

Instagram

防衛医科大学校について

７月に高校生に対する自衛官募集等が始まり１ヶ月が経過しました。先月号では、一般大学と同様に４年間の教育を受けながら、自衛隊のリーダー（幹部自衛官）を育成する防衛大学校について紹介しましたが、防衛省には防衛大学校と併せて医官（医師である幹部自衛官）、保健師及び看護師である幹部自衛官の養成を目的とする防衛医科大学校があります。防衛医科大学校では、一般大学と同様の医学・看護学教育に加えて、将来幹部自衛官となるための基礎的な教育訓練を受け独自の防衛医学・看護学を学びます。今月号では、医師、保健師及び看護師と自衛官という２つの側面から日本を支える人材を養成する防衛医科大学校について紹介します。

防衛医科大学校は、埼玉県所沢市に所在する医師、保健師及び看護師である幹部自衛官を育成する日本で唯一の機関です。修業年限は医学科が６年、看護学科は４年です。学校教育法に基づく医学教育を行う大学の設置基準に準拠した教育を実施しています。卒業した者には学士の学位が授与されます。

授業（医学科）

防衛医科大学校の学生は、一般の大学と異なり身分は特別職国家公務員です。学生は、学業、訓練に専念することが仕事となるため、入学金や授業料はかかりません。学生は、学生舎（学生寮）に居住し、被服、食事等は、支給又は貸与される他、毎月学生手当（約11万円）が、６月、12月には期末手当が支給され、また様々な福利厚生を利用することができます。ただし、医学科学生は卒業後９年未満、看護学科学生は卒業後６年未満で自衛隊を離職する場合は、卒業までの経費を償還しなければなりません。

授業（医学科）

医学科のカリキュラムは１年次から２年次にわたる進学課程、１年次後半から６年次までの専門課程、１年次から６年次までの訓練課程により構成されており、その教育目標は、人格、識見ともに優れた総合臨床医の養成を目標としています。

進学課程の教育は、人間味あふれる医師の育成に重点を置いており、科目は、一般教養科目（人文系、社会系、総合系）外国語科目保険体育科目、基礎教育科目です。専門課程は、21の臓器別等の授業科目で構成され、基礎医学（解剖学、生理学、薬理学、病理学等）と臨床医学（内科学、外科学、小児科学、精神科学等）を有機的に統合させた形の講義、病院実習等を行います。訓練課程は、幹部自衛官として必要な基礎的資質及び技能を育成することを目的として、訓育、基本教練及び部隊実習を本校及び陸・海・空各自衛隊の部隊において行います。

看護学科のカリキュラムは、教育課程と訓練課程を第１学年から第４学年にわたり履修します。

教育課程は、基礎分野から始まり、看護の専門基礎分野、専門分野そして統合分野へと体系的に看護学を学ぶことができます。訓練課程は、医学科と同様、部隊実習、基本教練といった訓練を実施していきます。

授業（看護学科）

防衛医科大学校を卒業すると自衛官に任官し陸・海・空各幹部候補生学校に入校し、幹部自衛官として必要な知識及び技能を習得するための教育（医師、看護師ともに６週間）を受けます。幹部候補生学校を卒業すると、２等陸・海・空尉に昇任して、全国の自衛隊病院、部隊等で勤務することになります。

防衛医科大学校は、医師、保健師及び看護師の教育に加え幹部自衛官としての訓練を行うため、一般の大学生活とは異なります。在校生の中には、「規則や規律を覚えることが大変」という声がある一方で、「同期と協力することの大切さを強く感じた」「防衛医大でしかできない体験ができる」という声もあります。

今年度の受験は現在受付中です。今後の進路として興味のある方は、お気軽にお問い合わせください。お待ちしています。

看護の誓い（看護学科）

医師の誓い（医学科）

卒業式（平成30年度）

受付中の種目

種　目		受付期間（締切日必着）	試験日
航空学生		～9/10(木)	1次：9/22(火) 2次：10/17(土)～22(木) 3次：【海】11/20(金)～12/16(水) 【空】11/14(土)～12/17(木)
防衛大学校学生	一般	～10/22(木)	1次：11/7(土)・8(日) 2次：12/8(火)～12(土)
防衛医科大学校医学科学生		～10/7(水)	1次：10/24(土)・25(日) 2次：12/9(水)～11(金)
防衛医科大学校看護学科学生（自衛官候補看護学生）		～10/1(木)	1次：10/17(土) 2次：11/28(土)・29(日)

種　目		受付期間（締切日必着）		試験日
一般曹候補生		第2回	～9/10(土)	1次：9/18(金)～20(日) 2次：10/9(金)～14日(水)
自衛官候補生		第3回	～8/20(木)	8/29(土)
		第4回	～9/17(木)	筆記：9/18(金)～20(日) 口述・身体検査：9/26(土)～27(日)
予備自衛官補	一般	～9/11(金)		10/3(土)～6(火) ※いずれか１日を指定
	技能			

自衛隊採用試験は現在、左記の種目を受付ています。

採用試験に関するお問合せ等は、随時対応いたしますので、お気軽にお問い合わせください。

自衛隊山梨地本便り
【発行】
自衛隊山梨地方協力本部
募集課広報班
山梨県甲府市丸の内1-1-18
甲府合同庁舎
055-253-1591

LINE@

【お問い合わせ先】山梨地方協力本部：055-253-1591　大月地域事務所：0554-22-1298
甲府募集案内所：055-228-6427　同巨摩地域担当：055-283-5150　【ＨＰ】https://www.mod.go.jp/pco/yamanashi/